社会医療法人原土井病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	令和6年7月16日(火曜日)16時11分から16時30分					
開催場所	社会医療法人原土井病院 第一会議室					
	安達 洋祐、西方 宏昭、眞名子 佐喜子、中道 真理子、本松 重盛、					
出席委員名	女達 存ൻ、四万 宏皓、真名于 佐善宁、中垣 真连宁、本松 重盈、 関 成人、池松 秀之、廣瀬 禎子、後藤 健志					
山佈安貝石						
議題及び審議結	議題 1					
果を含む主な議	【審議事項】					
論の概要	1 施設からの審査依頼により、「アッヴィ合同会社の依頼による急					
	性期外傷性頸椎部脊髄損傷患者を対象とした Elezanumab の安全性					
	及び有効性を評価するランダム化,二重盲検,プラセボ対照,					
	proof-of-concept 試験」を継続して実施することの妥当性について審					
	議を行い承認した。					
	審議は、実施医療機関で発生した重篤な有害事象の報告を確認のうえ					
	行った。					
	【報告事項】					
	なし					
	議題 2					
	【審議事項】					
	1 施設からの審査依頼により、「F.Hoffmann-La Roche, Ltd.の依頼					
	によるインフルエンザ患者と同居家族を対象とした Baloxavir					
	Marboxil の第3相試験」を継続して実施することの妥当性について					
	審議を行い承認した。					
	審議は、治験実施状況の報告を確認のうえ行った。					
	【報告事項】					
	なし					
	議題 3					
	【審議事項】					
	1 施設からの審査依頼により、「アレクシオンファーマ合同会社の					
	依頼による造血幹細胞移植(HSCT)後に血栓性微小血管症(TMA)					
	を呈する小児患者を対象としたラブリズマブの第 III 相」を継続して					
	実施することの妥当性について審議を行い承認した。					
	審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報、治験実施計画の変更内					
	容、治験実施状況の報告を確認のうえ行った。					

【報告事項】

1 施設より、「アレクシオンファーマ合同会社の依頼による造血幹 細胞移植(HSCT)後に血栓性微小血管症(TMA)を呈する小児患者を対象としたラブリズマブの第 III 相」にて、治験実施計画書から の逸脱報告について報告された。

議題 4

【審議事項】

1 施設からの審査依頼により、「第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象としたトラスツズマブ デルクステカンの第Ⅲ相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報、治験実施状況の報告を 確認のうえ行った。

【報告事項】

1 施設より、「第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象としたトラスツズマブ デルクステカンの第Ⅲ相試験」にて、治験実施計画書からの逸脱報告について報告された。

議題 5

【審議事項】

1施設からの審査依頼により、「「H.Lundbeck A/S 依頼による片頭 痛患者を対象とした Eptinezumab の有効性および安全性を評価する 第Ⅲ相試験(19140A)」、「H.Lundbeck A/S 依頼による片頭痛患者を 対象とした Eptinezumab の安全性を評価する長期継続投与試験 (19140B)」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承 認した。

審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 6

【審議事項】

1 施設からの審査依頼により、「「H.Lundbeck A/S 依頼による片頭 痛患者を対象とした Eptinezumab の有効性および安全性を評価する 第Ⅲ相試験(19140A)」を継続して実施することの妥当性について審 議を行い承認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 7

【審議事項】

1 施設からの審査依頼により、「(治験国内管理人) IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社の依頼による好酸球性重症喘息患者を対象とした GSK3511294 (デペモキマブ) をメポリズマブまたはベンラリズマブ と比較評価非劣性試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 8

【審議事項】

1 施設からの審査依頼により、「小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4059 第Ⅱ相試験難治性天疱瘡を対象とした多施設共同非盲検非対照単群試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 9

【審議事項】

1 施設からの審査依頼により、「株式会社新日本科学 PPD の依頼による HELIOS-B:心筋症を伴う ATTR アミロイドーシス患者を対象とした ALN-TTRSCO2 (Vutrisiran)の第Ⅲ相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 10

【審議事項】

なし

【報告事項】

1 施設より、「バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼によるアルツハイマー病患者を対象とした BIIB037 の第 IIIb 相試験」の終了報告が提出されたことが報告された。特に問題なく治験が実施されたことを確認した。

特記事項			